

【教育目標】

- よく考え、最後までやりぬく子(知育)
- 思いやりがあり、助け合う子(徳育)
- 進んで体をきたえる子(体育)

【めざす学校像】

児童や教職員、一人一人が持つ良さと強みが発揮できる学校
～6年生がお手本となる学校～

学校だより

「はんだますい」

開き・関わり・育む

夢に向かって歩む坂田っ子

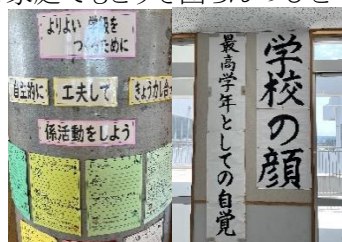
4月

学校がスタートして3週間、子供たちもすっかり新しい学級・学年に慣れてきたように感じます。令和7年度新たな目標に向かう坂田っ子一人一人の夢が、すでに掲示されている学級もあります。そこから、自分の未来を思い描き夢を実現するために努力する坂田っ子の決意が伝わってきます。坂田っ子の夢を育み応援する「キャリア教育」の充実に向けて、学校全体で取り組んで参ります。ご家庭でもどうぞ団らんのひと時に「どのような目標を立てたのか」聞いて話題にしてください。ともに励ましていきましょう。

【キャリア教育】とは

- ① 自己及び他者への積極的関心の形成・発展
- ② 身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上
- ③ 夢や希望、憧れる自己イメージの獲得
- ④ 勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の育成

この4項目を通して、子ども達に適切な勤労観・職業観を育むための教育活動です。さて、学校生活の一つに「係活動」があります。責任を果たす事の大切さ等ご家庭でも話題にしながら頑張っているお子さんを応援してあげてください。



第2号
(R7.4.25)

坂田小学校
校長 金城美奈子



坂田っ子を守る地域の力

安心・安全

救命救急講習会～校内研修～

1年生を対象に宜野湾警察署交通課、生活安全課、地域課、少年補導係、浦添市交通安全母の会の方をお招きして「交通安全教室」を行いました。命を守るためのルールとして、「車が通る所では遊ばない。」「道を渡る時は横断歩道をわたる。」「横断歩道の正しい渡り方」「不審者対応・いかのおすし」等、大切な心得を学ぶ事ができました。大事なことはそれを実行できることです。学んだことを行動に移して自分自身を守るよう、横断歩道の渡り方などを含め、各ご家庭でも再確認を宜しくお願い致します。

また、子ども達を見守る地域の力として西原町老人クラブの方々から手作りのお守り贈呈もありました。地域の宝である子供達への温かい心遣いに感謝致します。



4月2日に本校養護教諭の稲福亜沙子先生を講師にエビペンの扱い方（アナフィラキシーへの対応）、救急搬送時の模擬訓練などの校内研修を行いました。また、4月9日には中部徳洲会病院看護師の曾根史郎さんをお招きし、心肺蘇生法・AED講習会の校内研修を行いました。これから夏本番を迎え、水泳指導、熱中症など緊急な事態も心配されます。尊い子ども達の命を預かる職員としては必須の研修として、全職員で2時間講習を受講しました。心肺蘇生法、AEDの使い方など指導していただきました。今後とも安全指導を徹底しながら、万が一に備えて、危機管理体制を整えていきたいと考えております。

